学校番号	４１１

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	Revised ELEMENT　English　Communication Ⅱ、CROSSBEAM S2 総合問題集

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱでは、１・２年生で学んだ学習内容を基に、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を更に発展させ、自己の進路目標を実現させるための実力を養成する学習をします。そのため、情報や考えなどについて読み、書く言語活動を多く行います。

・英語の語彙や文法について、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に上手く伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：コミュニケーション英語Ⅲ（４単位）・英語応用演習（履修者のみ）（２単位）・英語基礎演習（履修者のみ）（２単位）・コミュニケーション英語Ⅱ（文系・文理系必修、理系履修者のみ）（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	コミュニケーション英語Ⅱ、 出席状況・授業観察・小テスト・定期テスト	身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅱ、 出席状況・授業観察・小テスト・定期テスト	日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ、 出席状況・授業観察・小テスト・定期テスト	小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ、 出席状況・授業観察・小テスト・定期テスト

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ペアでの言語活動を観察する。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ペアでの言語活動を観察する。	定期テストの筆記テストで、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Revised ELEMENT English Communication Ⅱ Lesson 9 (9 時間)	The Vancouver Asahi	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・伝説の野球チームバンクーバーの朝日について考えていることを積極的に話す。	・伝説の野球チームバンクーバーの朝日について簡単な英語で説明する。	・伝説の野球チームバンクーバーの朝日について考えていることを積極的に話すことができる。	・ワークシートを取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ストーリーについて写真等を示しながら説明し、自分の考えを話す。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・ストーリーについて写真等を示しながら説明し、考えを話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア・グループでの言語活動を観察。
		「外国語理解の能力」			
		・ストーリーについて、読んだことを理解する。	・パートごとに、関連した画像などを見ながら、ストーリーを読み、イメージとともに、その内容を理解する	・ストーリーについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・無生物主語 ・倒置 ・what を用いた強調を理解する。	・文法項目の確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・無生物主語 ・倒置 ・what を用いた強調を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (8 時間)	Euglena	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて知っている情報や、考えを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら水不足問題について簡単な英語で説明する。	・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて知っている情報や、考えを、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについての説明を読んで、写真等を示しながら説明し、自分の考えを話す。	・写真等を示しながら、ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて説明し、自分の考えを話す。	・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについての説明を読んで、写真等を示しながら説明し、自分の考えを話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて、読んだことを理解する。	・パートごとに、関連した画像などを見ながらミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて読み、イメージとともに、その内容を理解する	・ミドリムシを使った栄養問題への取り組みについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・未来完了形 ・if 節に相当する表現 ・複合関係詞 however を理解する。	・文法項目の確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・未来完了形 ・if 節に相当する表現 ・複合関係詞 however を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Further Reading 2 (8時間)	Momo	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ストーリーについての情報や自分の意見を話す。	・ストーリーについて英語で説明する。ワークシートに基づきペアあるいはグループワークを通じて考えを伝え合う。	・ワークシートに基づきペアあるいはグループワークを通じて考えを伝え合う。	・ペア、グループ等での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ストーリーの内容を要約する。	・パートごとにその内容を理解する。	・ピラミッドについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・読んだ内容、ストーリーを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ストーリー、文化的背景について理解する。	・文法項目の確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・ストーリー、文化的背景を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Pleasure Reading (8時間)	A Retrieved Reformation	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ストーリーについて話す。	・ストーリーについて英語で説明する。ペアあるいはグループワークを通じて考えを伝え合う。	・ストーリーについて自分の意見を話すことができる。	・ペア、グループ等での言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・ストーリーの内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・ストーリーについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・読んだ内容を理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・読んだこと、ストーリーを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文化的背景について理解する。	・文法項目の確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・文化的背景を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
CROSSBEAM S2 総合問題集 Chapter 1 (2.5時間)	歴史 QWERTYキーボードについて	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、QWERTYキーボードについての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、QWERTYキーボードについて知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に、QWERTYキーボードについての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・QWERTYキーボードについて内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・QWERTYキーボードについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・QWERTYキーボードについて読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・ QWERTYキーボードについて読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞、態を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞、態を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 2 (2.5時間)	文化 北米のシャワー文化	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、北米のシャワー文化についての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に、北米のシャワー文化についての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・北米のシャワー文化について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・北米のシャワー文化について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・北米のシャワー文化について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・北米のシャワー文化について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・準動詞を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・準動詞を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 3 (2.5時間)	文化 イングランドと日本の家文化の違い	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、家文化の違いについての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、家文化の違いについての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・家文化の違いについて内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・家文化の違いについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・家文化の違いについて読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・家文化の違いについて読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較表現を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 4 (3.5時間)	歴史 金栗四三	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、金栗四三についての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に金栗四三についての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・金栗四三について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・金栗四三について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・金栗四三について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・金栗四三について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞、態、準動詞、比較表現を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。。	・助動詞、態、準動詞、比較表現を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 5 (2.5時間)	教育 アジアと米国の教育の違い	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、アジアと米国の教育の違いについての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、アジアと米国の教育の違いについての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・アジアと米国の教育の違いについて内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・アジアと米国の教育の違いについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・アジアと米国の教育の違いについて読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・アジアと米国の教育の違いについて読んだことを理解する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・時制を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 6 (4時間)	歴史 アメリカ人と自動車	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アメリカ人と自動車の関係について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとにバイリンガルについて簡単な英語で説明する。	・アメリカ人と自動車の関係について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・アメリカ人と自動車の関係についての内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・アメリカ人と自動車の関係について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・アメリカ人と自動車の関係について、読んだことを理解する。	・パートごとに、アメリカ人と自動車の関係について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・アメリカ人と自動車の関係について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・時制を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 7 (3 時間)	言語 言語の絶滅と再生	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・言語の絶滅と再生について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに言語の絶滅と再生について簡単な英語で説明する。	・言語の絶滅と再生について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・言語の絶滅と再生について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・言語の絶滅と再生について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・言語の絶滅と再生について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・言語の絶滅と再生について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・準動詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・準動詞を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 8 (2.5 時間)	人物 アンリ・デュナン	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アンリ・デュナンについて知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとにアンリ・デュナンについて簡単な英語で説明する。	・アンリ・デュナンについて知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・アンリ・デュナンについて内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・アンリ・デュナンについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・アンリ・デュナンについて、読んだことを理解する。	・パートごとに、アンリ・デュナンについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・アンリ・デュナンについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制、準動詞を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・時制、準動詞を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 9 (2.5時間)	宇宙 月、地球と衝突理論	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、衝突理論についての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、衝突理論について知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に衝突理論についての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・衝突理論について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・衝突理論について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・衝突理論について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・衝突理論について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・準動詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・準動詞を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 10 (3時間)	IT “Folding @home” プロジェクト	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・”Folding@home”について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・”Folding@home”について簡単な英語で説明する。	・”Folding@home”について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・”Folding@home”についての内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・”Folding@home”について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・”Folding@home”について、読んだことを理解する。	・パートごとに、”Folding@home”について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・”Folding@home”について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・構文、否定表現を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・構文、否定表現を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 11 (3 時間)	生物 寄生虫と人間	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、寄生虫についての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、寄生虫について知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に寄生虫についての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・寄生虫について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・寄生虫について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・寄生虫について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・寄生虫について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・接続詞、代名詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・接続詞、代名詞を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 12 (3 時間)	科学 脳の能力	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・脳の能力について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・脳の能力について簡単な英語で説明する。	・脳の能力について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・脳の能力に関して、それぞれの意見を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・脳の能力に関して、それぞれの意見を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・脳の能力について、読んだことを理解する。	・脳の能力について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・脳の能力について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・準動詞、構文、否定表現、接続詞、代名詞を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・準動詞、構文、否定表現、接続詞、代名詞を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 13 (3 時間)	医療 遠隔医療技術	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に、遠隔医療技術についての情報や考えについて話す。	・各パートを読む前に、遠隔医療技術について知っている情報や、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に遠隔医療技術についての情報や考えについて話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・遠隔医療技術について内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・遠隔医療技術について内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・遠隔医療技術について読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・遠隔医療技術について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Chapter 14 (2.5 時間)	環境 ある米国企業によるグアテマラでの植林	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グアテマラへの植林について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・子どもの上手なほめ方について簡単な英語で説明する。	・グアテマラへの植林について知っている情報を、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・グアテマラへの植林に関して、その内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・グアテマラへの植林に関して、その内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・グアテマラへの植林について、読んだことを理解する。	・パートごとに、グアテマラへの植林について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・グアテマラへの植林について、読んだことを理解することができる。	・課題を提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法を理解する。	・文法項目を確認するとともに、文化的背景をふまえ内容を理解する。	・仮定法を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した確認の筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter 15 (2.5時間)	物語 最善のこととは	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ストーリーについて、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、ストーリーについて英語で説明する。ワークシートに基づきペアあるいはグループワークを通じて考えを伝え合う。	・ストーリーについて、間違うことを恐れず、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する ・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・ストーリーについて内容を要約する。	・ペアまたはグループで各パートの内容について発表しあう。	・ストーリーについて内容を要約することができる。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・ストーリーについて読んだことを理解する。	・パートごとにその内容を理解する。	・ストーリーについて読んだことを理解することができる。	・課題を提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係詞による後置修飾を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係詞による後置修飾を理解するを理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した確認の筆記テスにおいて、知識が身に付いているかを判断する。